

患者さんにも術者にもやさしい LEDが診療部位を明るく照射 無影効果の高いルナビューEL



福岡市東区
あなん歯科
院長 阿南 信一郎

九州大学歯学部出身です。卒業後は母校の小児歯科学教室で小児歯科に専念し、臨床・研究に勤めました。その後の10数年間は歯科医院に勤務し、一般歯科から小児歯科、口腔外科、インプラントまでを究めるためにじっくりと腰をすえて研鑽を積み、知見と経験を深めてきました。

開業地を決める時、青春時代を過ごした大学の寮があったこの街に強い愛着がありましたので、昨年8月に東区名島で開業することになったわけです。

私は人と出会ったり、ふれあったりすることが大好きですから、患者さんやスタッフとのコミュニケーションが大切な歯科医療はまさに天職と感じています。

患者さんと親しくふれあい、専門的な歯科医療を通じて患者さんに少しでも恩返しができればと願いながら、スタッフたちと心をひとつにして、毎日楽しく診療を行っています。

患者さんもスタッフも私も、誰もがリラックスして幸せな

気持ちに包まれる、そんな診療環境を実現できればと思っています。

この胸ときめくような幸せな気持ちは、シグノタイプG40ルナビューELをモリタのショールームで初めて見たときにも経験しました。

明るい診療シーンの未来を垣間見るような、ワクワクするようなインスピレーションを感じたのです。それは、光源にLED（発光ダイオード）を使っているという理由だけかもしれませんが、このライティングのやさしい輝きからは、心の琴線にふれる何か柔らかな感覚が伝わってくるのです。

ところが、そんな感覚を実感していたのは、私だけではありませんでした。開業して間もない頃でしたが、患者さんが「こんなに明るいのに全然まぶしくないですね！」と驚きの声を上げられたからです。「そうでしょう！」と言わんばかりに、私は思わずニッコリしてしまいました。

患者さんのルナビューELへの評判があまりにもいいものですから、尋ねられてもいないのに、患者さんにルナビューELの特長などをお話することもあります。ちょっとしたきっかけで会話がはずんだり、診療がスムーズになったりすることもあるからです。患者さんに治療の目的や意義を知ってもらうだけではなく、居心地のよさやアメニティを感じていただくことも、とても大事だと思っています。

私が特にルナビューELに信頼を寄せている第1のポイントは、やはり自然な明るさと高い無影効果です。

発光効率性に優れた12個のLEDのより自然光に近い色温度の光が、診療部位を全方位に照射しますので、その無影効果によって自ずから診療効率が高まっています。



つまり、照射野が広く、明るさが均一であるため、従来のハロゲンランプよりも際立って鮮明に感じられるのです。

しかも、点灯と同時に最大光量に達しますし、光源が明るいのに、低発熱性のおかげで、熱さを少しも感じません。患者さんに好評なもうなずけますね。

第2は長寿命です。ハロゲンランプは1〜2年で交換しなければなりません、ルナビューELはハロゲンランプの約10倍の25,000時間という驚くほどのロングライフですし、消費電力も約70%も削減した省エネタイプですから、大きな魅力を感じます。導入時のイニシャルコストが少し高いついても、修理費や交換費などのランニングコストが抑えられていますから、トータルでは大きなコストパフォーマンスがあることになります。

多忙な毎日ですが、日々の診療に追われるばかりでは、医療の品質の向上はおぼつきません。患者さんをよく知り、あたたかくおもてなし、サポートして差し上げるのは、医療



患者さんやスタッフとのコミュニケーションを大切にされている阿南院長。やさしさを、さりげなく。心地よさを、あたたかくの心づかいが日々、患者さんの信頼感を育んでいる。

の基本です。

私も一医療人として、高いミッションと行動力だけは失わないようにしたいと考えています。あくまでも、MI（ミニマル・インターベンション）を基本に、患者さんの生涯の健康をかなえるというスタンスで、スタッフとベストタッグを組んで患者さんの幸福のための診療を続けたいと思っています。患者さんにやさしく、診療の質も向上させるオペレーティングライト、ルナビューELの明るく元気なアシストがあるのは、心強いですね。



シグノ タイプG40とコミュニケーション重視のPOS PdWに無影効果の優れたルナビューELを搭載。自然光に近い色温度が診療部位を鮮明に照らし、診療の効率も高まる。



明るく、見やすい。発熱がなく、目にやさしい。ルナビューELは消費電力を約70%もカットした省エネ設計、25,000時間もの長寿命の高いコストパフォーマンスが魅力だ。